

豊田工業高等専門学校		開講年度	令和06年度 (2024年度)		授業科目	英語Ⅱ	
科目基礎情報							
科目番号	05110			科目区分	一般 / 選択		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	機械工学科			対象学年	5		
開設期	前期			週時間数	2		
教科書/教材	「Global Issues -An Introduction to Discussion Skills-」 (成美堂)						
担当教員	寺嶋 宏樹,川島 彩那						
到達目標							
(ア) 英語を通じて、トピックに対する理解を深めることができる。 (イ) 英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ることができる。 (ウ) 英語を通じて、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりすることができる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目 (ア)	英語を通じて、トピックに対する理解を深めることができる。			教員の支援のもと、英語を通じて、トピックに対する理解を深めることができる。		英語を通じて、トピックに対する理解を深めることができない。	
評価項目 (イ)	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ることができる。			教員の支援のもと、英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ることができる。		英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ることができない。	
評価項目 (ウ)	英語を通じて、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりすることができる。			教員の支援のもと、英語を通じて、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりすることができる。		英語を通じて、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりすることができない。	
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 D1 適切な日本語を会話や文章で駆使できるとともに、英語による基礎的コミュニケーションができる。 JABEE a 地球的視点から多面的に物事を考える能力とその素養 JABEE f 論理的な記述力、口頭発表力、討議等のコミュニケーション能力 本校教育目標 ④ コミュニケーション能力							
教育方法等							
概要	英語で幅広い分野のトピックについて学び、考える。						
授業の進め方・方法	英語を聞いたり、話したり、読んだり、書いたりして、対話的な活動を通して、幅広い分野のトピックについて学び、議論する。						
注意点	なし						
選択必修の種別・旧カリ科目名							
規制技術に含まれるものはない							
授業の属性・履修上の区分							
☒ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☒ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	Unit1 The Cashless Society 自学自習内容：トピックについて調べ学習をする。		トピックについて理解し、自分の考えや意見を明確にし、英語で議論することができる。		
		2週	Unit2 Fast Fashion 自学自習内容：トピックについて調べ学習をする。		トピックについて理解し、自分の考えや意見を明確にし、英語で議論することができる。		
		3週	Unit3 Plastic Packaging 自学自習内容：トピックについて調べ学習をする。		トピックについて理解し、自分の考えや意見を明確にし、英語で議論することができる。		
		4週	Unit4 Cell Phone Etiquette 自学自習内容：トピックについて調べ学習をする。		トピックについて理解し、自分の考えや意見を明確にし、英語で議論することができる。		
		5週	Unit5 Vegetarianism 自学自習内容：トピックについて調べ学習をする。		トピックについて理解し、自分の考えや意見を明確にし、英語で議論することができる。		
		6週	Unit6 Social Media 自学自習内容：トピックについて調べ学習をする。		トピックについて理解し、自分の考えや意見を明確にし、英語で議論することができる。		
		7週	Unit7 The Soda Tax 自学自習内容：トピックについて調べ学習をする。		トピックについて理解し、自分の考えや意見を明確にし、英語で議論することができる。		
		8週	Unit8 Overtourism 自学自習内容：トピックについて調べ学習をする。		トピックについて理解し、自分の考えや意見を明確にし、英語で議論することができる。		
	2ndQ	9週	Unit9 Improving Education 自学自習内容：トピックについて調べ学習をする。		トピックについて理解し、自分の考えや意見を明確にし、英語で議論することができる。		
		10週	Unit10 Voting Age 自学自習内容：トピックについて調べ学習をする。		トピックについて理解し、自分の考えや意見を明確にし、英語で議論することができる。		
		11週	Unit11 Rethinking Zoos 自学自習内容：トピックについて調べ学習をする。		トピックについて理解し、自分の考えや意見を明確にし、英語で議論することができる。		
		12週	Unit12 Alternative Energy 自学自習内容：トピックについて調べ学習をする。		トピックについて理解し、自分の考えや意見を明確にし、英語で議論することができる。		
		13週	Unit13 Equal Pay in Sports 自学自習内容：トピックについて調べ学習をする。		トピックについて理解し、自分の考えや意見を明確にし、英語で議論することができる。		
		14週	Unit14 Gaming Addiction 自学自習内容：トピックについて調べ学習をする。		トピックについて理解し、自分の考えや意見を明確にし、英語で議論することができる。		
		15週	Review		今までの学習内容を総括し、理解することができる。		
		16週					

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標						
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用能力向上のための学習	自分の専門分野などの予備知識のある内容や関心のある事柄に関する報告や対話などを毎分120語程度の速度で聞いて、概要を把握し、情報を聞き取ることができる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14
				英語でのディスカッション(必要に応じてディベート)を想定して、教室内でのやり取りや教室外での日常的な質問や応答などができる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14
				英語でディスカッション(必要に応じてディベート)を行うため、学生自ら準備活動や情報収集を行い、主体的な態度で行動できる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14
				母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、教室内外で英語で円滑なコミュニケーションをとることができる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14
				関心のあるトピックについて、200語程度の文章をパラグラフライティングなど論理的文章の構成に留意して書くことができる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14
				関心のあるトピックや自分の専門分野のプレゼン等にもつながる平易な英語での口頭発表や、内容に関する簡単な質問や応答などのやりとりができる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14
				関心のあるトピックや自分の専門分野に関する論文やマニュアルなどの概要を把握し、必要な情報を読み取ることができる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14
				英文資料を、自分の専門分野に関する論文の英文アブストラクトや口頭発表用の資料等の作成にもつながるよう、英文テクニカルライティングにおける基礎的な語彙や表現を使って書くことができる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14
				実際の場面や目的に応じて、効果的なコミュニケーション方略(ジェスチャー、アイコンタクト、代用表現、聞き返しなど)を適切に用いることができる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14
評価割合						
		定期試験	課題		合計	
総合評価割合		80	20		100	
基礎的能力		80	20		100	